



25と5

区議会

だより

平成24年5月21日(月)

発行 江東区議会 編集 区議会広報委員会 電話(3647)9111(大代表)
〒135-8383 江東区東陽四丁目11番28号 <http://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai>

No. 266



▲「女性とこどもにやさしい病院」平成26年3月開院予定【(仮称)昭和大学新豊洲病院イメージ図】

平成24年第1回定例会 2月22日～3月29日

平成24年度予算を可決

住みよいまちづくりを実行する

「世代、地域をつなぐ 安全・安心 実行予算」

平成24年度各会計予算額比較

会 計	24年度	23年度	比較増(△)減	増減率
一般会計	1,614億9,100万円	1,592億7,100万円	22億2,000万円	1.4%
国民健康保険会計	519億5,700万円	504億3,200万円	15億2,500万円	3.0%
介護保険会計	245億8,700万円	223億円	22億8,700万円	10.3%
後期高齢者医療会計	70億2,800万円	64億8,900万円	5億3,900万円	8.3%
合 計	2,450億6,300万円	2,384億9,200万円	65億7,100万円	2.8%

主な掲載内容

- | | |
|-----------------|------------------|
| ●第1回定例会について……2面 | ●提出した意見書……5・6面 |
| 予算審査の概要 | ●皆さまからの請願・陳情……7面 |
| 委員会の動き | 請願・陳情の提出方法 |
| ●一般質問(要旨)……3～7面 | ●議案の審議結果……8面 |

区議会ホームページでは、
請願・陳情の審議状況の掲載を始めました。

平成24年第1回区議会定例会は、2月22日に開会し、会期37日間で、3月29日に閉会しました。
今回の定例会では、平成24年度予算や平成23年度補正予算など69案件を審議し、全案件を可決しました。
2月22日・23日の本会議では、区政一般について、
高橋めぐみ(自民) 小嶋和芳(公明)
斉藤信行(共産) 伊藤嘉浩(みんな)
福馬恵美子(民主) 伊藤美彦(自民)
山本香代子(自民) 鈴木綾子(民主)
河野清史(公明) 佐藤信夫(自民)
赤羽目民雄(共産) 関根友子(公明)
中村まさ子(無所属) 板津道也(みんな)
の各議員が質問を行いました。

第 1 回定例会

初日の本会議

2 月 22 日の本会議では、今定例会の会期を 37 日間と決定し、区長の所信表明、諸般報告、監査結果報告、包括外部監査人の監査結果報告の説明を行った後、5 議員による区政一般質問が行われました。

次に、区長提案による「平成 24 年度江東区一般会計予算」「江東区立第二亀戸中学校校舎改築工事請負契約」など 62 件が上程され、各所管委員会にそれぞれ審査を付託しました。

このうち、「23 年度各会計補正予算」については、23 年度予算審査特別委員会を、「24 年度各会計予算」については、24 年度予算審査特別委員会をそれぞれ設置し、委員会に審査を付託しました。

続いて、区長提案による「江東区介護保険条例の一部を改正する条例」が追加上程され、医療・介護保険制度特別委員会に審査を付託しました。

このあと、新規に提出された陳情 8 件の審査を各委員会に付託しました。

※ 予算審査特別委員会の開会状況は、予算審査の概要をご覧ください。



継続本会議

翌 2 月 23 日の本会議では、前日に引き続き、9 議員による区政一般質問が行われました。

継続本会議

3 月 12 日の本会議では、東日本大震災 1 周年追悼のため、黙祷を捧げました。

次に、監査結果報告を行った後、23 年度予算審査特別委員会及び各常任委員会の議案審査報告、請願・陳情審査報告が行われ、委員長及び委員会の報告とあり原案を可決しました。

最終本会議

3 月 29 日の本会議では、諸般報告、専決処分報告を行った後、24 年度予算審査特別委員会の議案審査報告が行われ、委員長の報告とあり原案を可決しました。

なお、一般会計予算に対する修正動議（共産）が提出されましたが、賛成少数により否決しました。

続いて、各特別委員会の議案審査報告及び請願・陳情審査報告が行われ、委員会の報告とあり原案を可決しました。

次に、議員提出による「都市再生機構賃貸住宅を公共住宅として継続し、居住者の居住の安定を求める意見書」など 5 件の

意見書が上程され、全会一致により原案を可決しました。
続いて、副区長の選任同意案件が上程され、大井哲爾氏の選任に同意しました。

この後、新たに提出された陳情 1 件について、所管委員会に審査を付託しました。

これをもって、第 1 回定例会の全日程を終了し、区長の閉会挨拶の後、閉会しました。

※ 議案及び選任同意に対する各党派等の対応につきましては、議案の審議結果（8 面）をご覧ください。

次回定例会のお知らせ(予定)

平成 24 年第 2 回区議会定例会は、6 月 13 日（水）から 6 月 29 日（金）までの会期 17 日間で開催されます。

なお、6 月 13 日（水・14 日（木）は議員による区政一般質問が行われる予定です。
定例会中の委員会日程は次のとおりです。

- 6/18 企画総務委員会
- 6/19 厚生、建設委員会
- 6/20 区民環境、文教委員会
- 6/21 議会運営委員会
- 6/22 清掃港湾・臨海部対策特別委員会
- 6/25 防災対策特別委員会
- 6/26 まちづくり・南北交通対策特別委員会
- 6/27 医療・介護保険制度特別委員会

予算審査の概要

23 年度予算審査特別委員会

▽委員長 細田 勇（公明）
▽副委員長 きくち幸江（共産）
▽委員 議長を除く 21 名
2 月 24 日に開会され、各会計にわたる質疑を行いました。その結果、原案を可決しました。

【補正予算の概要】
一般会計では、事務事業全般にわたる決算までを見通し、生活保護費の増額や、東日本大震災に係る被災世帯への生活再建支援経費などを計上し、防災基金も過去最大の予算を確保しました。

また、国民健康保険会計及び介護保険会計は増額、後期高齢者医療会計は減額となりました。

24 年度予算審査特別委員会

▽委員長 高橋めぐみ（自民）
▽副委員長 小嶋 和芳（公明）
▽委員 議長を除く全議員
2 月 27 日・3 月 2 日に開会され、各会計にわたる質疑を行いました。その結果、原案を可決しました。

【新年度予算の概要】

24 年度予算は、基本姿勢として、長期計画の着実な推進とともに「防災都市江東」の実現を目指し、次の世代まで住みよいまちづくりを実行する「世代、地域をつなぐ安全・安心 実行予算」となっています。

【新年度予算の主な事業】

- 安全・安心
被災した区道の本格復旧工事 6 億 8,200 万円
民間建築物の耐震化促進 9 億 3,620 万円
- 子育て・教育
認可・認証保育所の整備 8 億 3,660 万円
病児・病後児保育室の新規開設 2,099 万円
- 健康・生き生き
特別養護老人ホーム等の整備 2 億 2,326 万円
高齢者などこどもの複合施設を整備 1 億 3,356 万円
- まちづくり
（仮称）シビックセンターの着工 9 億 9,471 万円
豊洲運河に潮風の散歩道完成 1 億 2,818 万円
- スポーツ・観光
スポーツ祭東京 2013 リハサル大会の開催 5 億 1,816 万円
- 産業・コミュニティ
「川の駅」水辺のにぎわいづくり 1 億 9,797 万円
都立産業技術研究センターの利用補助 3,000 万円
協働事業提案制度 3,380 万円
- 環境
緑の中のまちづくり「CITY IN THE GREEN」の推進 5,547 万円
手作りソーラーカーで環境学習 416 万円

委員会の動き

12/15～3/29

企画総務委員会

（3/5）
▽議案 12 件を審査のうえ可決
▽陳情について審査
▽地方分権改革等について理事者の報告を聴取

区民環境委員会

（3/7）
▽議案 14 件を審査のうえ可決
▽陳情について審査
▽緊急融資制度の延長等について理事者の報告を聴取

厚生委員会

（3/6）
▽議案 15 件を審査のうえ可決
▽陳情について審査
▽高齢者食事サービス等について理事者の報告を聴取

建設委員会

（3/6）
▽議案 3 件を審査のうえ可決
▽陳情について審査
▽公園改修工事に伴う対応等について理事者の報告を聴取



江東さぎすクラブ明治を視察（文教委員会）

文教委員会
（1/25 3/7）
▽議案 6 件を審査のうえ可決
▽陳情について審査
▽江東図書館の臨時休館等について理事者の報告を聴取
議会運営委員会
（2/14・21 3/9・28）
▽議会運営について協議
清掃港湾・臨海部対策特別委員会
（3/13）
▽「廃棄物等の埋立処分計画」の改定等について理事者の報告を聴取

防災対策特別委員会

（3/14）
▽議案 1 件を審査のうえ可決
▽陳情について審査
▽災害時協定の締結等について理事者の報告を聴取



江東治水事務所水門管理センターを視察（防災対策特別委員会）

まちづくり・南北交通対策特別委員会

（3/15）
▽陳情について審査
▽コミュニティサイクル等について理事者の報告を聴取
医療・介護保険制度特別委員会
（2/10 3/21）
▽議案 4 件を審査のうえ可決
▽陳情について審査
▽第 5 期介護保険料等について理事者の報告を聴取



一般質問 (要旨)

次世代へ江東区の歴史と

責任ある人間としての行動を
教え伝えていくべき



自 民
高橋めぐみ

〔質問〕 平成 24 年度当初予算につ

- ① 24 年度予算の特徴はどうか。
- ② 今後の経済情勢に対する認識と、扶助費の見込みはどうか。
- ③ 将来的に区財政の健全性が確保される計画となっているのか。
- ④ 予算編成時、行財政改革計画をどのように具体化したのか。

〔区長〕 ①「防災都市江東」の実

- 現を最優先課題に位置づけ、安全、安心施策へ重点的に予算を配分した。
- ② 依然として厳しい状況が続き、今後も更なる扶助費の増加が見込まれる。
- ③ 今後、起債が基金を上回る見込みであり、歳入規模に見合った財政計画の修正が必要である。
- ④ 定員適正化や区民税等の徴収対策、使用料等の見直しを実施した。

〔質問〕 防災施策を問う。

- ① ボランティア受入れマニュアルの現段階での策定状況は。
- ② 首都直下型地震が発生した際に、仮設住宅の用地確保をどのように想定しているのか。
- ③ 地域住民の中から避難所運営リーダーを養成すべきでは。
- ④ 区民の自助意識向上のため、

区は防災に対する意識改革と啓発をどのように行うのか。

〔区長〕 ① 社会福祉協議会が整備

- しており、24 年度中を目途に策定する。
- ② 現状では不足が見込まれるため、都立公園の活用等、都と協議を進める。
- ③ 防災士の養成により避難所の運営サポートを強化したい。
- ④ 自助は被害を最小限に抑える最善策であり、パンフレット配布や防災訓練等を行い、周知啓発に努める。

〔質問〕 ものづくり支援を問う。

- ① ものづくり技術を評価して、PR の強化に取り組むべきでは。
- ② ものづくり技術の伝承や後継者不足への支援策は。また、今後の展開をどう考えているのか。
- ③ 伝統工芸品の積極的な販売促進支援を行うべきではないか。

〔地域振興部長〕 ① 優秀技能者の

- パネル展示や講演会実施等、効果的な広報を検討する。
- ② 産業スクーリング事業やインターンシップ事業等の支援策に、経営相談事業等の活用をあわせ、各事業のレベルアップを図りながら取り組む。
- ③ 各種展示会への積極的な出品等により PR を行い、販路拡大に繋げていく。

〔質問〕 教育を問う。

- ① 中学生用副読本「わたしたちのまち江東区」の活用方法は。東京大空襲やごみ戦争に関する内容を充実すべきではないか。
- ② 区の歴史・伝統を知るため、東京大空襲のあった 3 月 10 日を平和教育の日としてどうか。



ごみ戦争 (ごみ投棄実力阻止を強行)

〔教育長〕 ① 教科書を補完するも

- のとして活用しており、内容は改訂の中で充実させていく。
- ② 平和を考える貴重な機会として、地域の方に大空襲に関する話をしていただく等検討していく。

南部地域の人口増や

多様化するニーズに対応する
柔軟な予算編成を求める



公 明
小嶋和芳

〔質問〕 平成 24 年度当初予算と今

- 後の区政運営を問う。
- ① 南部地域の人口増に対応する予算編成の視点と評価はどうか。
- ② 長期計画を推進するための財政運営と行政改革の取り組みは。
- ③ 歳入確保策と納付状況に応じたきめ細かな対応の考えは。
- ④ 介護保険料の負担軽減策は。
- ⑤ 組織、人員の適正な配置を。

〔区長〕 ① 公共施設整備を重点に、

- 住みよいまちづくりを実行できる予算ができた。
- ② 行政評価等を反映し、効率的な事業執行に取り組み。
- ③ 納付しやすい環境

- づくりや分割納付相談等を行う。
- ④ 基金等の活用や多段階化を図る。
- ⑤ 区政の課題解決に向けた体制整備へ優先的に配置する。

〔質問〕 災害に強いまちづくりを

- 問う。
- ① 地域防災計画の改定方針は。女性の視点を取り入れる考えは。
- ② 民間建築物の耐震化事業を効果的に推進するための考えは。
- ③ 高層住宅用の震災時活動マニュアル等をどう活用するのか。
- ④ 区民への災害情報提供方針は。

〔区長〕 ① 区の特性に見合った計

- 画とする。避難所運営会議の女性参加を義務付ける。
- ② 助成制度等を改善し、建物所有者に耐震化を促す。
- ③ 災害協力隊結成に活用する。
- ④ 多様なツールで弱者にも容易な環境を整備する。

〔質問〕 本区の子育て支援の拡充

- を問う。
- ① 保育施設整備の評価と課題は。
- ② 保育室面積基準緩和の見解は。
- ③ 子ども家庭支援センターについて(ア)東雲・有明地域に整備を。
- ④ 子育てひろば事業等の拡充を。
- ⑤ ライフスタイルの多様化と子育てニーズへの支援策はどうか。



子ども家庭支援センター・遊びのひろば

- 子ども未来部長 ① 保育需要等の検証で成果はあるが、待機児

- の解消が課題である。
- ② 現時点では考えていない。
- ③ (ア) 公共施設整備を進める中で検討する。
- (イ) 地元ボランティアと連携し展開する。
- ④ 延長保育、マイ保育園登録制度の充実等支援する。

〔質問〕 検診事業と予防接種事業

- を問う。
- ① 検診の周知や受診率向上策は。
- ② 予防接種事業の評価と方針は。
- 健康部長 ① 区報等による周知や受診環境の整備を進める。
- ② 高い接種率で感染症予防に寄与しており、助成を継続する。

〔質問〕 本区の高齢者、障害者、

- 発達障害者支援の拡充を問う。
- ① 高齢者保健福祉計画の方針は。
- ② 障害者支援について(ア)障害者福祉計画の評価と課題は。(イ)施設整備も含め、今後の方針は。
- ③ 障害の有無にかかわらず、児童・生徒が地域で学べる環境を。

〔福祉部長〕 ① 地域包括ケアシス

- テムの推進を図る。
- ② (ア) 支援の充実には成果はあるが、高齢化が課題である。(イ) 地域生活の拠点整備を進める。
- ③ 整備していく。

消費税増税に頼らない 社会保障を充実すべき



共 産
斉藤 信行

〔質問〕 「社会保障と税の一体改

- 革」を問う。
- ① 消費税増税について(ア)無駄遣いを続けながらの増税をどう考えているのか。(イ) 年金給付減等

- の社会保障削減への認識は。
- ② 子ども・子育て新システムについて(ア)保育の営利化に繋がるのでは。(イ) 撤回を国に求めよ。
- ウ) 認可保育園の大幅な増設を。

〔区長〕 ① (ア) 国会で議論されるも

- のである。(イ) 制度全体で検討されるべきである。
- ② (ア) 会計上厳しい制限を設けている。(イ) 考えていない。(ウ) 認証保育所とあわせて整備し、定員増を図る。

〔質問〕 江東区の子算編成を問う。

- ① 中小企業の実態への認識は。
- ② 高齢者の負担軽減支援策を。
- ③ 中小企業支援のため住宅リフオーム助成や公契約条例制定を。
- ④ 労働条件について(ア)非常勤職員の賃金引き上げを。(イ) 職員増員を。(ウ) 保育園民間委託中止を。
- ⑤ 施設利用料の値上げ撤回を。

〔政策経営部長〕 ① 非常に厳しい

- ものと認識する。
- ② 様々な助成を行っている。
- ③ 考えていない。
- ④ (ア) 当面、改定の予定はない。
- ⑤ 十分な人員体制である。(ウ) 計画どおり進める。
- ⑥ 受益者負担の原則に基づき改定する。

〔質問〕 防災・津波対策を問う。

- ① 首都直下地震の地震規模と被害予測等の見直しを都へ求めよ。
- ② 防災対策の総点検等の実施を。
- ③ 都営住宅耐震化を都へ求めよ。
- ④ 耐震工事への上乗せ助成を。
- ⑤ 耐震シェルター設置助成を。
- ⑥ 木造密集地域不燃化の拡充を。
- ⑦ 津波避難ビルの指定と津波・洪水ハザードマップの作成を。
- ⑧ 防潮堤の耐震化を都へ求めよ。

〔都市整備部長〕 ① 引き続き求め

- る。
- ② 速やかに進める。
- ③ 要請を続ける。
- ④ 必要性を検討する。
- ⑤ 考えていない。
- ⑥ 都の動向等



食品の放射性物質検査

- を踏まえ検討する。
- ⑦ 企業等との協議を進めるとともに、国や都の見直しに沿い必要があれば作成する。
- ⑧ 国や都に要望する。

〔質問〕 原発と放射能対策を問う。

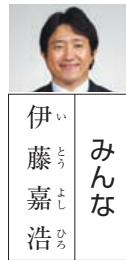
- ① 原発事故収束宣言の認識は。
- ② 女川町の瓦れき処理の説明会を継続して実施すべきでは。
- ③ 福島県の避難所支援について(ア) 中学 3 年生までの医療費無料化を。(イ) 区民農園の貸し出しを。
- ④ 荒川河口や東京湾海底検査と魚介類の食品検査を実施すべき。
- ⑤ 測定器を貸し出すべきでは。
- ⑥ 都立公園の測定実施を。
- ⑦ 原発からの撤退と自然エネルギーへの転換を政府に求めよ。

〔区長〕 ① 多くの課題が残っており、

- 国の動向を見守る。
- ② 一定の理解は得られた。
- ③ (ア) 国や福島県の動向を注視する。(イ) 支援策を検討する。
- ④ 各省庁の調査結果を注視しつつ、区民の協力を得ながら実施する。
- ⑤ 考えていない。
- ⑥ 都が対応すべきことである。
- ⑦ 国の動向を注視する。



地域経済にチャンスを与える アジアヘッドクォーター特区 構想の成功に向けて動くべき



みんな
伊藤 嘉浩

【質問】平成 24 年度予算と厳しい財政環境での区政運営の展望を問う。

① 24 年度予算編成に対して区長はどのように評価しているのか。
② 本区が区民や広く世間に特に発信すべき施策、事業は何か。
③ 今後の本区の区債発行と償還費の見通しについて、区はどのように考えているのか。

④ 今後も社会保障費の増大が続くと見込まれるが、将来の償還費負担に備えた対応について、区長はどう考えているのか。

【区長】① 防災・震災対策の充実を最優先課題とし、区民の要望も十分に反映した積極的な予算編成ができたことと考える。② 川の駅整備やコミュニティサイクルの導入実験等であり、本区の魅力を存分に PR していく。③ 起債は 150 億円の発行を計画し、26 年度末の残高は 370 億円、償還費は 24 年度の 31 億円が 26 年度末には 44 億円に増加する見込みである。④ 毎年度、償還費の一部を減債基金に積み立てることにより、負担軽減を図る。

【質問】アジアヘッドクォーター特区構想を問う。
① 特区構想は地域経済にとって大きなチャンスとなるものと考えられるが、これに対する本区の基

本姿勢はどのようなものか。
② 中小企業投資育成制度に関する本区の見解はどうか。

③ 特区を活用した新たな可能性について (ア) フラグシップ誘致に対する本区の見解は、(イ) カジノ誘致を含めた統合リゾート戦略をどう考えているのか。



臨海部を臨む

【区長】① 本構想を進めるには施策展開との整合を図る必要がある。② この考えを都へ伝えていく。

③ 国が模索中のため、区レベルでは課題が多く、今後の研究課題とする。④ (ア) 交通面等に課題はあるが、実現すれば観光振興等で大きなメリットとなるものであり、今後も関係者の動向を注視していく。(イ) 経済波及効果等が期待できる面もあるが、法整備や広範な影響等の検討が必要であり、国の動向を見守る。

【質問】本区の情報システムについて問う。
① 手続きの手間を減らすため、ワンストップで全てを行うことができるシステムを実現すべきと考えるが、区の見解は。

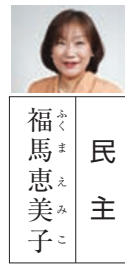
② 健康スポーツ公社ホームページがウイルスに感染した経験を区は今後どう活かすのか。

【政策経営部長】① 窓口サービス

向上のため、ハード・ソフト両面にわたる検討を全力的に進め、区民の声を踏まえて改善する。

② 情報セキュリティ監査事業者による脆弱性の調査と対策の強化等を実施した。システムの強化等だけでなく、職員個々の意識向上が不可欠であるため、研修の受講等を一層推進していく。

江東区の将来のため 無限の可能性がある こどもたちの区政参画を



民主
福馬恵美子

【質問】平成 24 年度予算と財政運営を問う。

① 24 年度予算と財政運営について (ア) 配慮した点は、(イ) 包括外部監査、外部評価を活用したのか。
② 基金と起債の面から今後の持続可能な区政運営への考えは。
③ 投資的経費における優先事業をどう考えているのか。

【区長】① (ア) 長期計画に掲げる主要事業や扶助費等に配慮した。(イ) シルバー人材センターの補助金の見直しやごみ収集運搬の効率化等を行った。② 活用可能な基金を維持し、起債は定期的な事業の見直し等に取り組み。③ 新たな行政需要に対応するため、毎年度主要事業の見直しを行うなど着実に実施していく。

【質問】区政運営へのこどもの参画を問う。
① 区政運営へこどもを参画させることについての認識はどうか。

② こども権利条例に対する本区の見解と今後の方向性はどうか。
③ こども議会を開催する考えは。

④ こども権利条例に対する本区の見解と今後の方向性はどうか。
⑤ 防災教育について (ア) 自らの命を守るよう指導すべきでは。

(イ) 学校防災マニュアル改定はどのように検討しているのか。
【教育長】① 若手教員の指導力向上している。② 検討委員会を設け、校長会とともに検証する。

【質問】消費行政を問う。
① 消費者行政の評価と課題は。

② 消費者センターの基本事業を抜本的に見直す時ではないか。
③ 「江東区消費生活条例」を制定すべきと考えるが区の見解は。
【区長】① 早期取り組みにより区民から高い評価を得ているが、事業の周知啓発に課題がある。



学校司書による魅力ある図書館づくり

② 相談員の資質向上を図り、積極的な人材育成に取り組み。③ 国や都との役割分担等に課題があり、今後の研究課題とする。

【質問】教育行政を問う。

① 学校力向上事業における教員に向けた研修の効果はどうか。
② 学力強化事業の効果の検証は。

③ 統一的な成績処理機能の導入について (ア) 導入した経緯はどうか。(イ) セキュリティ対策をどのように進めているのか。
④ 学校司書の配置について (ア) 他

の自治体の先進事例を検証すべきでは。(イ) 中学校への配置を。

【教育長】① 若手教員の指導力向上している。② 検討委員会を設け、校長会とともに検証する。

③ (ア) 校務作業の効率化や校長会の要望により導入した。(イ) インターネット環境から隔離する等の対策を図る。④ (ア) 先進事例の動向を注視する。(イ) 引き続き検討する。⑤ (ア) 災害時、具体的な行動や実践に繋がるよう指導を工夫し、充実させる。(イ) 多様な想定の下での避難訓練の実施等を検討している。

本会議の傍聴

区議会からのお知らせ

区政の重要事項を決定する本会議は、どなたでも傍聴することができます。庁舎 5 階の都市計画課横が入口となっております。手続きの必要はありません。(手話通訳を希望される方は事前の申し込みが必要です。)

諸注意を守って入場してください。(定員 105 名)
定例会の初日・2 日目は議員による区政一般質問も行われます。

ぜひ一度本会議を傍聴してみたいかがでしょうか。

地域の資源を 観光に活かした、元気に 輝く町の実現を求める



自民
西川 正彦

【質問】区民の力で築く元気に輝く町を問う。

① 安全で安心な観光ルートの確保について (ア) 人道橋整備計画は、(イ) 横十間川の環境整備は、(ウ) 都による散歩道の整備内容は、(エ) 亀戸地区の横十間川整備は、
② 地域資源を活用した観光振興について (ア) 民間イベントの地域効果の考えは。(イ) (仮称) 江東区観光協会設立と観光プランの関わりは。(ウ) 観光ガイドブックに商店街情報を掲載しては。



亀戸天神から東京スカイツリー

【区長】① (ア) 橋の改修等整備の中で歩行環境を充実する。(イ) バリアフリー化等を協議している。(ウ) 水辺の緑豊かな遊歩道として整備する。(エ) 大島地区と連続性を持たせ賑わいの拠点とする。

② (ア) 来区者の増加による経済効果を見込んでいる。(イ) 24 年度中に設立し、満足度の高いプラン

を実施する。(ウ) 商店街へ誘客する情報を掲載する。

【質問】未来を担うこどもをめぐむ町を問う。
① 伝統文化の教育を行い、その成果を発表する場を準備しては。

② 地域で集える芸術発表について (ア) 来場しやすい環境整備は。(イ) 保幼小の連携教育の考えは。

【教育委員会次長】① 各学校の目標に即した指導計画を作成し、学習発表会等の場を設けている。② (ア) 参観時間、展示時間の工夫等に努めている。(イ) 展覧会や学校行事の相互参観を進めていく。

【質問】青少年の健全育成を問う。
① 青少年対策地区委員会の活動と青少年問題協議会との連携は。
② 小学校教育にキャンプの体験学習を取り入れてはどうか。
③ ジュニアリーダーの環境を整備し、認知度を上げるべきでは。

④ 青少年委員会が企画、実施する小・中学生対象の活動へ財政的支援を行うべきではないか。
【地域振興部長】① スポーツイベントでの活動や情報交換の場の提供などにより連携している。

② 防災訓練の観点からも可能性を研究する。③ 朝会等の機会に活動内容を紹介してもらえよう学校に働きかける。④ 青少年委員会活動に必要な経費など健全育成に必要な予算措置を図る。



東京ゲートブリッジを活用し 本区の魅力をアピールする 施策を問う



自 民
山本 香代子

【質問】 高齢者の見守り・生活支援を問う。

① あんしん情報キットの配布対象を拡大し弾力的に実施しては。
② 休日・夜間等の緊急時対応は。
③ 認・認介護の現状と課題は。
④ 地域包括支援センター等を親しみやすい名称に変更しては。

【質問】 ① 個々の状況に応じて柔軟に対応する。② 新システム導入により対応が可能となった。③ 在宅ケアが困難となるため、医療と連携したケアマネジメントが必要である。④ 施設のあり方を含め、よりわかりやすい名称となるよう検討を進める。

【質問】 民生・児童委員制度について問う。

① 長期間の欠員である現状にどう認識しているのか。

② 欠員の多い地域への対応は。
③ 独自に運営している集合住宅に対する働きかけはどうか。

④ 推薦等抜本的な改定を求めよう。

【質問】 ① 早期の補充等改善が必要である。② 関係団体の状況把握と粘り強く推薦を依頼する。③ 役割や必要性を説明する。④ 諸課題を都に伝えている。

【質問】 越中島川の護岸整備・深川と豊洲を結ぶ南北道路の整備について問う。

① 越中島川について(ア)耐震護岸

の整備は。(イ)水質汚濁の改善は。
② 景観を楽しめる南北の遊歩道整備と釣船橋の急勾配の解消を。
③ 屋形船の不法係留対策は。

【質問】 ① 早期完成を都に要望している。(イ)江東幹線の早期完成、当面の河川清掃等で改善に努める。② 今後の整備の中で検討し、釣船橋は橋梁整備時に改良する。③ 検討している。

【質問】 東京ゲートブリッジを活用したイメージアップを問う。
① 本区をアピールする方策は。
② 若洲公園の有効活用は。
③ 若洲キャンプ場行き都バス路線の新設、増便を図るべきでは。
④ シーサイドマラソン大会のコース設定を考えてはどうか。



江東シーサイドマラソン

【質問】 ① 駐車場からの歩行者動線の活用を検討する。② 民間の視点を活用し改善する。③ 都交通局へ早期実現等を求めている。④ 関係機関とともに検討する。



文化観光情報発信拠点として 地域の特色を生かした 図書館運営を行うべき



民 主
鈴木 綾子

【質問】 ICT技術を活用した区民サービスの向上を問う。

① 区ホームページについて(ア)現在の評価と今後の方向性は。(イ)全面リニューアルすべきでは。
② ツイッターに拠る情報発信や区民と区長が対話できる機会を検討してはどうか。
③ フェイスブックの活用に対する本区の見解はどうか。

④ 総合コールセンターを設置し、電話の問合せを一元化しては。
【質問】 ① 機能を重視し、利便性に優れたものである。当面は現行モデルの改修により情報を充実する。(イ)経費面も含め、重要な課題であると認識している。

② 災害関連の情報発信を予定している。区長との対話は検討課題としたい。③ 利用者の目的は人脈の広がりやコミュニケーションとされており、現状では既存媒体を活用した広報を行って行く。④ 経費面に課題があり現行体制の中で質の向上に努める。

【質問】 本区の図書館、教育施策を問う。

① 図書館を情報の発信拠点として運営してはどうか。
② 電子書籍導入に対する見解は。
③ 子育て世代が図書館を安心して利用できるよう一時保育サービスを導入してはどうか。

④ デジタル教科書の導入効果は。
⑤ 学校を拠点とした無線LAN設備を活用すべきではないか。



東陽図書館・きずくコーナー

【質問】 ① 地域の生涯学習拠点としてサービスを提供する。② 電子書籍市場や著作権問題の動向を踏まえ検討する。③ 施設面・費用面で課題がある。④ 重要点を大きく映し出す等効果的に学習を進められることや授業に一体感が生まれるなど大きな効果が出ている。⑤ ICT活用のあるり方等の検証も必要であり、今後の課題とする。

【質問】 ① 自動車のご当地ナンバープレート導入は、観光振興に寄与するだけでなく、住民が地域への愛着を高める効果があると考えるが、本区の見解はどうか。

【質問】 ① 現在、国でナンバープレートのあり方について議論がなされており、その検討の方向性を注視していく。



地域コミュニティの核として 空き店舗を活用し、商店街が 活性化する施策に取り組むべき



公 明
河野 清史

【質問】 地域コミュニティの核としての商店街を問う。

① 宅配による買い物弱者への支援として、区は江東区商店街連合会等に宅配サービスリストの作成等を提案すべきではないか。
② 商店街を中心とした地域の防災マップを作成し、防災に強い商店街づくりを支援しては。
③ 商店街の活性化と空き店舗の活用、地域資源と連携した「医療連携」の場を提案しては。

④ ITを活用した支援について(ア)商店街が情報発信できる環境を整えてはどうか。(イ)「KINET」と「こここみネット」の相互連携を図るべきでは。
⑤ 後継者支援について(ア)人材育成事業の成果は。(イ)内閣府のモデル事業集等を商店街へ提供し、活性化の参考にするべきでは。

⑥ 高齢者の地域活動において、商店街を活用してはどうか。

【質問】 ① 地域住民のニーズに定める事業であり、リストの活用も含め、商店街連合会と連携しながら検討していく。② 商店街の自主的な取組みを前提に、現行制度の中で検討する。③ 興味深いものであり、各地域の事例等を収集し、商店街連合会等と研究する。④ (ア)ホームページ未開設の商店街へ支援を行う。(イ)

商店街連合会や各商店街に参加を働きかける。⑤ (ア)都の商店街グランプリを受賞し、若手店主の会が立ち上がるなど活性化の新たな可能性が見えた。(イ)希望商店街に配布し、広く周知していく。⑥ ユニークな取組みで、地域活動にヒントを与えるものであり、研究していく。



賑わう砂町銀座商店街

【質問】 ① 若者の就労支援を問う。② 青少年講座「就活のキホン」の評価と今後の取り組み状況は。
③ 中小企業雇用維持・若年者支援事業について(ア)取り組み状況は。(イ)事業を継続すべきでは。

【質問】 ① 実践的な内容に参加者の好評を得た。ハローワーク等関係機関と連携し、時代のニーズや開業地域による利用者の利便性向上を図る。② (ア)若年者や企業が多数参加したことにより、6割以上の就職が決定した。(イ)継続予定である。



提出した意見書

(要旨)

都市再生機構賃貸住宅を公共住宅として継続し、居住者の居住の安定を求める意見書
(衆・参議院議長、内閣総理・国土交通大臣あて)

都市再生機構賃貸住宅をまちづくりや防災面等で重要な役割を担う公共住宅として継続するとともに、住宅セーフティネットとして位置づけられていることを考慮し、国会付帯決議等を踏まえ、居住者の居住の安定を確保するよう求める。

地域主権改革に関する意見書
(衆・参議院議長、内閣総理・総務・財務・内閣府特命担当(地域主権推進)大臣あて)

地域主権改革にあたり、円滑な権限移譲に向けた支援策を充実し、各地方自治体が責任と権限を有する地方分権・地域主権に取り組みめるよう一層の義務付け・枠付けの見直しや、財源措置、地方側への十分な情報提供と協議を行うよう強く求める。

声の区議会だより

～区議会からのお知らせ～

区議会では、「声の区議会だより」を発行し、希望する方に貸し出しています。

ぜひ、ご利用ください。

問合せ先

障害者福祉センター

電話 (3699) 0316

東日本大震災復興に向けた被災者支援の継続とともに
防災都市江東のPRを自 民
佐藤 信夫

【質問】平成24年度の予算編成と長期計画促進、行財政改革について問う。

- ①長期計画の進捗状況はどうか。
- ②防災都市江東をPRする策は。
- ③防災ラジオを配布しては。
- ④関係自治体と防災協定締結を。
- ⑤行事の見直しを行うべきでは。
- ⑥議会と行政が一体となった行財政改革を推進すべきでは。

政策経営部長 ①見直しを加えながら取り組んでおり、計画どおり進んでいる。②講演会の実施や広報媒体の活用により、本区の姿勢を示す。③有効性等を検討する。④必要項目に特化した協定を検討する。⑤経費の有効活用を図るとともに、内容等を常に検討していく。⑥議会の意見を聴きながら、全庁的な推進体制のもとに推進を図る。

【質問】東日本大震災復興と今後の対応策を問う。

①ボランティアの育成強化を。
②区内の避難者に保養施設を一部開放してはどうか。

【質問】節電対策とCO₂削減策は。

福祉部長 ①講演会や相談等を実施し、強化を図っている。②区民と同様に对应していく。③エネルギー使用の管理マニュアルを施設ごとに定め取り組む。

【質問】本区のまちづくりと観光

促進を問う。

- ①東京マラソン大会のコース変更を要請し観光PRに繋げては。
- ②2020年東京オリンピック・パラリンピック招致に向け、補正予算を組み対応すべきでは。
- ③小学校の工事の際、木材などを活用してはどうか。
- ④成田空港で観光PRの実施を。
- ⑤区道の復旧に樹木の選定等も視野に入れ取り組んでどうか。
- ⑥地下鉄8号線延伸促進シンポジウムへの関心を高めるPRを。



住吉商店街と東京スカイツリー

区長 ①実現の方途について研究する。②都や招致委員会の予算を踏まえ提案する。③内装の本質化を図り、ぬくもりのある学習環境の形成を図る。④墨田区、台東区とともに検討課題としていく。⑤24年度から本格復旧を開始し、樹木も増やしていく。⑥各種広報活動を行い、早期事業化に結び付けたい。



国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・介護保険料の区民への負担抑制を実施せよ

共 産
赤羽 目民雄

【質問】介護保険制度を問う。

①介護保険料の値上げについて(ア)財政安定化基金の取崩しを都へ求めよ。(イ)介護給付費準備基金の全額取崩しを。(ウ)一般財源を投入し低所得者の負担軽減を。

- ②生活援助について(ア)時間短縮方針撤回を国に求めよ。(イ)区独自で要介護者への介護支援を。
- ③特別養護老人ホーム増設の検討は。都有地の活用も考えては。
- ④職員の処遇について(ア)国に改善を求めよ。(イ)人材確保対策を。



特別養護老人ホーム カメリア

区長 ①ア考えていない。(イ)介護保険財政の安定性を損なうものである。(ウ)繰入割合が決まっているため難しい。②ア必要に応じたサービス利用ができるため考えていない。(イ)改定に伴う支援は考えていない。③長期計画の重点プロジェクトとして必要な整備を行う方針であり、枝

川三丁目の都有地活用を決めている。(ウ)考えていない。(イ)研修を実施し質の向上を図る。

【質問】障がい者福祉の向上について問う。

- ①障害者自立支援法廃止と新法制定に対する区長の考えは。
- ②障がい児・者の通所訓練施設に對し必要な支援を行うべき。
- ③障がい児・者の災害時の避難体制について(ア)支援計画を作成し、周知すべきでは。(イ)災害要援護者の受入態勢の確立を。

福祉部長 ①国の動向を注視し対応したい。②法内移行を促進しており、各施設と個別に相談しながら円滑に進める。③ア現在、計画策定中であり関係団体等の意見を聴き検討する。(イ)新たな避難所指定を含め検討する。

【質問】国民健康保険料・後期高齢者医療保険料を問う。

①国民健康保険料の値上げについて(ア)25年度も経過措置の継続を。(イ)一般財源を投入するべき。

②国民健康保険料の国庫負担増額と広域化撤回を国に求めよ。

③後期高齢者医療保険料の値上げをせず国や都に支援を求めよ。

生活支援部長 ①ア終了となるが、状況に応じて議論する。(イ)更なる負担は困難である。②財政基盤の強化が図られるため、考えていない。③困難である。

水彩都市としての魅力を高め
にぎわいのある
親水性あふれる水辺づくりを公 明
関根 友子

【質問】地域福祉のあり方を問う。

①本格的な高齢化への対応は。

②地域包括支援センターと在宅介護支援センターのあり方について(ア)役割を明確化すべきでは。(イ)質の向上を図るべきでは。(ウ)名称や愛称を区民と考えては。

- ③福祉会館のあり方について、高齢者だけでなく在宅子育て家庭への支援という視点を持ち、全庁的な検討を進めるべきでは。
- ④地域福祉の基盤を再構築すべきと考えるが区の見解はどうか。

福祉部長 ①地域包括ケアシステムの充実を最優先施策とし、本区の実情に即した取組みを進める。②ア認知症地域支援推進員の配置等区の指導体制を強化し、明確化する。(イ)地域包括支援センターの機能強化に取り組み。(ウ)制度上の名称とは別に、わかりやすい名称を考えていく。

③グランチャ東雲の先行事例を参考に将来を見据え全庁的に検討する。④住民との協働推進を含め、再構築を図っていく。

【質問】高次脳機能障害者への支援策を問う。

①専門のコーディネーターを配備する必要があるのではないか。

②認知度を高めるため、全区的な「通信」を作成してはどうか。

③家族の方への支援策として、

デイサービスなど受入施設の体制整備と専門スタッフによる相談窓口の設置が必要ではないか。

福祉部長 ①今後の検討課題とする。②区報や障害者福祉センターだより等で区民の関心を高める工夫をしていく。③医師等の専門職による相談窓口を設置し、支援充実に努める。

【質問】本区内部河川のにぎわいの回復づくりを問う。

- ①東京スカイツリーの観光客を本区へ誘致する策を講じては。
- ②深川地域の観光資源を巡る舟運を活用してはどうか。
- ③河川敷地を利用し、水辺が賑わう整備を進めてはどうか。



和船による遊覧風景

区長 ①舟運社会実験や都パスの利用によるガイドブック作成等により誘致に取り組む。②回遊性の確保を進める。③商業施設と河川敷地の一体化やオーブシカフェの設置など検討する。

提出した意見書
(要旨)

父子家庭支援策の拡充を求める意見書

(衆・参議院議長、内閣総理・厚生労働大臣あて)

ひとり親家庭への行政による支援は、同じように子育て面で課題を持つにもかかわらず、父子家庭、母子家庭の間で大きな差が生じている。母子家庭に限られている諸制度の対象を、父子家庭に拡大するなど必要な施策を講じるよう強く求める。障がい者等の意見を尊重した新たな総合福祉法の制定を求める意見書

(衆・参議院議長、内閣総理・厚生労働大臣あて)

新たな障害者総合福祉法の制定は、障がい者が障がいの種類や程度、家庭環境等にかかわらず、地域の一人として生活できる社会を目指すものである。障がい者等の意見を尊重した新たな法の制定と併せ、地方自治体の十分な財源確保を強く求める。緊急輸送道路沿道建築物の耐震化促進に関する意見書

(東京都知事あて)

防災対策として、都は特に沿道建築物の耐震化を図る必要のある道路を特定緊急輸送道路と指定したが、指定されない道路との間には助成額に大きな差が生じている。指定の早期拡大と、区市町村実施の耐震化助成への財政支援拡大を強く求める。

※意見書は、ホームページにおいても掲載しております。

社会制度や慣行を見直す力を養成し

男女平等社会の風土づくりを



無所属
中村 まさ子

【質問】新学習指導要領を問う。

①現学習指導要領に基づく教育をどのように評価しているのか。
②授業時間数の増加に対し、区はどのように対応するのか。
③経済格差による教育格差の深刻化への対応が必要ではないか。
④武道の必修化に対し、どのような指導体制を組んでいるのか。

【質問】教育委員会次長 ①学力不振解消への取組みが成果をあげたことで、不登校児童・生徒が減少した。

②指導計画の改善や研修の充実等に努める。③少人数指導や土曜・放課後学習教室等により、状況に応じた指導を展開する。④複数教員による指導や1度に実技を行う人数の制限など安全かつ効果的な指導体制づくりに取り組んでいる。

【質問】第5期介護保険事業計画を問う。

①介護職員処遇改善加算の効果をとどのように見込んでいるのか。
②労働実態を改善し、高齢者虐待防止に繋げようか。
③本区における新たな地域密着型サービスの見直しはどうか。
④ホームヘルプサービスの短時間化は利用抑制に繋がるのでは。

【質問】区長 ①従前と同様の効果を見込んでいる。②虐待は、労働実態よりも、労働者の質の問題に

よるところが大きく、研修等の実施により質の向上に取り組む。③事業展開は可能と考えている。④利用者と家族の実態に合った選択が可能であり、利用を抑制するものではない。



男女共同参画推進センター
(ハルシティ江東)

【質問】江東区の男女共同参画を問う。

①社会制度や慣行を見直す力の養成施策を実施すべきでは。
②男女混合名簿の普及を。
③あらゆる暴力を根絶するため、婦人相談員を増員してはどうか。
④配偶者暴力相談支援センター設置について検討しているのか。

【総務部長】①年金や雇用機会均等法等の学習講座を企画立案中である。②男女共同参画の意識醸成に有効であり普及に努める。③相談員への相談件数は増加傾向にあるが運営上の支障はない。④支援センターについてはニーズを勘案しつつ今後検討する。



新砂保育園
(保育と介護の複合施設)

【質問】子ども未来部長 ①地域の状況や保育需要把握の精度を高め、計画的に整備する。②状況は認識しているが、区独自の判断で制度を変えることは困難である。

区として今後も認可保育園の整備に努めていく。③在園児の卒園後に民営化するためである。民営化率は、現在の計画実施後の数が適当と考えているが、最終的には今後の保育需要等を考慮し検討したい。

【質問】行財政改革を問う。①職員配置の見直しを図りつつ、更なる業務の効率化や外部委託の活用を進めるべきでは。
②外部評価の活用により、見直しとなった事業の財政効果は。
③施設の見直しは時間をかけ、将来の周辺状況を見据えて行う必要があると考えるがどうか。
④(仮称)昭和大学新豊洲病院の継続的かつ安定的な運営のために区のチェックが大切では。
⑤外部監査・外部評価の結果を経営的な事務はどう活かすのか。
⑥財政運営の透明化に向けた具体的な取組みはどうか。



皆さまからの請願・陳情

付託委員会	請願・陳情件名
採択となったもの	
まちづくり・南北交通対策特別委員会	都市再生機構賃貸住宅を公共住宅として継続し、居住者の居住の安定を求める意見書提出を求める陳情
不採択となったもの	
企画総務委員会	職員提案制度と海外視察に関する陳情
区民環境委員会	文化センター、区民館の使用料見直しに関する陳情 温水プールをはじめとするスポーツ施設使用料の値上げに関する陳情
取り下げとなったもの	
医療・介護保険制度特別委員会	介護職員処遇改善交付金の継続を求める陳情
初日の本会議で付託され継続審議となったもの	
企画総務委員会	北朝鮮による拉致問題解決に向けてのさらなる啓発活動を求める陳情
区民環境委員会	消費税率引き上げ反対を求める陳情
厚生委員会	心身障害者医療費助成・心身障害者福祉手当を、65歳以降新規の障害者も対象にすることを求める陳情 「こころの健康を守り推進する基本法(仮称)」の法制化を求める意見書の提出に関する陳情
建設委員会	旧中川水質汚濁に関する陳情
最終日の本会議で新規付託となったもの	
建設委員会	越中島川の水環境改善に関する陳情

【請願・陳情の提出方法】

区議会は、区政についての皆さまの要望を「請願」や「陳情」として、いつでも受け付けています。

◎請願を出すとき

区議会議員の紹介が必要です。(紹介議員の署名が必要です。)

◎陳情を出すとき

区議会議員の紹介は必要ありません。区議会における審議等の扱いは、請願と同様です。

◎書き方について

「提出年月日」提出する年月日をご記入ください。
「件名」おおむね70字以内でご記入ください。
「提出者」住所、氏名、電話番号を書いてください。
「趣旨」要点を箇条書きで簡潔にご記入ください。
「理由」提出に至った経過や内容等を簡潔にご記入ください。

◎提出及び問合せ先

区議会事務局議事係 電話(3647)3547
〒135-8383 江東区東陽四丁目11番28号

※提出方法は、区議会ホームページに掲載しています。

【アドレス】<http://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai>

《書き方の例》(横書き、縦書きどちらでもかまいません)

江東区議会議員 〇〇〇 氏 年 月 日

〇〇〇 氏 に関する請願(陳情)

※おおむね70字以内

趣旨(陳情) 寄住所 〒 氏名(代表者) 〇〇〇 外一名 電話番号 (印字の場合は押印不要)

趣旨 〇〇〇

理由 〇〇〇

※「趣旨」と「理由」で
おおむね2,000字以内

*** 区議会だよりの発行予定 *** 次回の発行は、6月を予定しています。